



QCサークル関東支部栃木地区 春のカイゼン事例発表大会



発表から学ぼう【成果を生んだプロセス・問題点の捉え方・・・】



◆とき：2026年4月24日（金）10：00～16：25（受付9：45～）

◆会場：宇都宮市文化会館 小ホール +オンデマンド配信[配信期間:4/28(火)～5/22(木)]

本大会は、製造・技術・品質保証などの「SGH部門」とサービス業などの「JHS部門」による創意工夫の『改善事例』、サークルのレベルアップ過程を紹介する『運営事例』が発表されます。

これら業務改善やサークル運営事例は、貴社の事業活動に必ず貢献できると確信しております。QCサークルのリーダーやメンバーのみならず、事業所責任者、管理監督者、スタッフの方々の聴講参加をお待ちしております。

プログラム

NO	時刻	内容
1	10:00～	オリエンテーション
2	10:05～	開会挨拶
3	10:18～	JHS部門 発表2件 SGH部門 発表2件
4	12:00～	昼食休憩
5	12:50～	SGH部門 発表3件 運営事例 発表1件
6	14:45～	特別企画
7	15:45～	審査結果発表
8	16:05～	表彰式
9	16:20～	閉会挨拶

募集要領

◆申込み締切：2026年4月17日（金）

こちらのURLからお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/rXEW896BJu>

◆参加費（お一人・税込み）

会場参加：メール会員5,000円 幹事会社4,000円
(昼食・資料代含む)

会場+オンデマンド配信：メール会員7,000円 幹事会社5,000円
(昼食・資料代含む)

オンデマンド配信：メール会員3,000円 幹事会社2,000円

※オンデマンド配信参加の場合、申し込みいただいたアドレスに視聴先URLを後日お送りします。また、要旨集はデータでの配信となりますので別途案内先よりダウンロードをお願い致します。

お問合せ先

株式会社小松製作所小山工場

品質保証部 鈴木 信行

Tel：070-1449-3028

E-mail：nobuyuki_ns_suzuki@global.komatsu

発表事例ご紹介

部門	会社・事業所名	サークル名	テーマ
JHS	株式会社小松製作所 部品・リマン推進本部	ナシゴレン	コマツインドネシア 問い合わせ管理改善活動
JHS	コマツ物流株式会社 東日本物流部	ブルーライオンズ	再個装依頼・請求の工数低減活動 ～30年続いた手書き注文書の電子化への挑戦～
SGH	株式会社デンソーテン 小山製作所	Love Revolution21	21MM 号試、設変流動における工数削減
SGH	日産自動車株式会社 栃木工場	こだま	結晶粒度確認作業に於ける環境事故リスク低減 ～新たな挑戦で意識改革～
SGH	株式会社小松製作所 栃木工場	いきいき	FEメインハーネスサブ工数低減活動 ～電子ツール活用による「つくりの品質」向上作戦～
SGH	株式会社クボタ 宇都宮工場	GU	ラベル（キースイッチ）浮き上がり撲滅への挑戦
SGH	株式会社小松製作所 小山工場	G-30	重点ライン設備の故障休止時間低減活動
運営	日産自動車株式会社 栃木工場	モンスター	業務間の壁を打ち壊せ！ ～みんなでやろうよサークル活動～

☆☆☆ 小さな気づきは 大きな成果 みんなが主役の栃木地区 ☆☆☆

QCサークル 栃木地区 ホームページ：<https://qc-members.jp/kanto/tochigi>

主催：QCサークル関東支部栃木地区 後援：(一財)日本科学技術連盟 内QCサークル本部 / (一社)栃木県経営者協会

QC栃木 検索



【講演テーマ】

「世界の中の日本 ～日本人の強みを活かしたQCサークル活動～」



【講師】 眞鍋 道晴(まなべ みちはる)氏

- ・QCサークル本部 認定指導員
- ・QCサークル上級指導士
- ・QCサークル埼玉地区 指導員
- ・久喜菖蒲工業団地管理センター研修講師

- ◆元（株）デンソーワイブレードシステムズ
- ・海外営業、人材育成部門の責任者を歴任

【講演内容】

- ★海外30ヶ国を駆け巡ったセールスマンの経験から日本人の強みを活かした職場改善活動をお伝えします。
- ・日本の常識は世界の非常識
- ・日本人の強みを活かしたQCサークル活動をしよう！
- ・笑顔溢れる職場づくりの秘訣
- ★2026年栃木地区スローガン
- 【小さな気づきは大きな成果 みんなが主役の栃木地区】

◆発表サークルの見どころ・聞きどころ

JHS（事務・販売・サービス）部門



株式会社小松製作所 部品・リマン推進本部 ナシゴレンサークル

コマツインドネシア（以下KI）は、コマツ海外現地法人にリマンコンポ（リマンは再製造の意）の販売を行っています。その為、日々海外現地法人とリマンコンポの納期確認等のコミュニケーションを行っています。今回の活動の見どころは下記の通りです。

- KIからの回答遅れの低減により、海外現地法人の満足度向上に繋がった
- 問合せ仕掛状況の見える化により、KI・海外現地法人の問合せ管理工数の低減に繋がった

コマツ物流株式会社 東日本物流部 ブルーライオンズサークル

私たちが所属している関東補給センタはコマツのアフターマーケット向けの補給部品を扱っている倉庫です。各工程での作業は倉庫システムで管理されていますが、都度発生するシステムでカバーできない、個別作業は紙注文書を発行していました。このため、手がかかる割にリスクのある作業でした。一般的に電子化・ペーパーレス化は通常業務で量の多いもの、簡単なものから進んできて、量が少なく難しいものだけが残っているという現状は

SGH（製造・技術・品証）部門

株式会社デンソーテン 小山製作所 Love Revolution21サークル

当課は多品種で難易度が高い21MMモデルを担当し、複雑化した号試・設変管理の属人化に“重い腰”を上げました。まだ一年目の取り組みではありますが、長年の問題に現場自ら踏み出した大きな一歩です。伸びしろは十分で、今後も改善を継続し着実にレベルアップしていきます。

日産自動車株式会社 栃木工場 こだまサークル

私たちこだまサークルは、チームワークとチャレンジ意欲の低いサークルでした。そこから脱却するために、今まで挑戦した事のなかった「環境」を題材としたテーマに取り組みました。環境リスクの高い劇物の取り扱いを無くすために、リーダーがサークル員を巻き込みながら、あきらめることなく小さな挑戦を積み重ね活動を進めたことで、対策に結び付けることができました。興味の薄かったメンバーの意識と行動が変わって行く様子も見どころ

株式会社小松製作所 栃木工場 いきいきサークル

私たちのサークルでは女性、BCC社員等多様な作業者が協力し合いエンジン、バッテリーフォークリフト、ミニホイールローダを生産しています。今回の活動ではBCC社員だけでなく作業員全員が作業の中で感じる不安感から、工数増加につながるという非常に難しい問題にしっかりと向き合い、からくり改善や電子ツールを活用しながら問題を解決していくストーリーとなります。

株式会社クボタ 宇都宮工場 GUサークル

皆さん、こんにちは。今回の発表の見どころは、私たちの強みである『コミュニケーション力』と、若手メンバーのQC手法への理解を深める取り組みです。コミュニケーション力はチームワークの要で、意見交換やフィードバックを通じて全員が積極的に参加できる環境を整えています。これにより問題解決のスピードが向上し、より良い成果を生むことが可能になりました。また、QC手法への理解を深めるため、研修や実践を通じて若手メンバーをサポートし、チーム全体のQC力を向上させることを目指しています。この発

株式会社小松製作所 小山工場 G-30サークル

設備課の活動として、安定した生産の確保があり、サークル目標としては、重点ラインの故障20%低減を目標に活動しています。その中から、重点ラインにも関わらず故障休止時間が多い状況にある、中型シリンダーブロックラインに注目し、故障休止時間低減活動を進めて行く内容となっています。中型シリンダーブロックラインでは、同型工作機械が複数台あり、駆動部品の摩耗による加工精度不良にて故障休止時間が増えています。摩

運営事例

日産自動車株式会社 栃木工場 モンスターサークル

担当業務間の壁がありバラバラに活動していたサークルを新たに任命されたサークル長、サークルリーダーが現状を一から見直し、3カ年目標を立て、弱みの克服、担当業務間の壁を打ち壊し全員参加で活動するサークルへと成長し全社大会で金賞を獲得するまでの活動をお聴き下さい。



☆☆☆ 小さな気づきは 大きな成果 みんなが主役の栃木地区 ☆☆☆

QCサークル 栃木地区 ホームページ : <https://qc-members.jp/kanto/tochigi>

主催：QCサークル関東支部栃木地区 後援：(一財)日本科学技術連盟 内QCサークル本部 / (一社)栃木県経営者協会

